

小正月の伝統行事「どんど焼きの集い」
の塞の神と一緒に作るボランティアを募集しま
す。例年1月上旬 多摩川緑地押立地区にて

クレーン車で竹を吊り上げる



胴縁を縄で結んでいく



皆で同じペースで進める



藁を付けていく



もうすぐ完成 朝から夕方までかかりました。



送付先：押立文化センター

FAX 042-487-0444

令和7年度「どんど焼きの集い」設営ボランティア受付票

◆申込書

氏名	フリガナ
住所	府中市 町 丁目 番地の ※基本は府中市民で押立近辺にお住まいの方。
連絡先	() —
年齢	歳（歳代） ※年代等でも可
会場までの交通手段	自転車・バイク・徒歩・その他（ ） ※車の使用はできません。
経験の有無	これまで押立の塞の神の設営に従事したことがありますか。 有・無 ※有の人はいつ頃ですか？（ ）
従事時間	1日可能・半日のみ（午前・午後）・その他（ 時～ 時）

◆質問・特記事項等

--

受付日：____月____日（____） ____時____分 電話・窓口 受付者_____

◆設営ボランティア業務の概要

日 時	令和8年1月10日（土） 午前9時から午後4時（予定） 集合：午前9時に下記の現地に直接集合してください。
集 合 場 所	多摩川緑地押立地区 多摩川の河川敷です。稲城大橋からおよそ300m東側の広場。 「ボランティア集合場所」看板の前集合。たすきをお渡しします。 ※ボランティアの目印として、作業中タスキをかけていただきます。
服 装	現地にはテント等はなく、一日屋外での作業となります。屋外での作業に適した、保温性があり、汚れてもよい服装でお越しください。 例) 動きやすい服、靴、帽子等
持 ち 物	水分補給用の飲物等。 ※作業に必要なのこぎり等の道具類、軍手等はこちらで用意します。 ※自分の道具を持参しても構いません。ただし紛失、破損等が生じてても責任は負えませんので予めご了承ください。
食 事	一日通しで参加できる方にはお弁当を用意します。 半日のみの方はご自身でご対応ください。
作 業 内 容	「どんど焼きの集い」の中心となる「さいの神」の設営に係る作業。 さいの神：竹とわらで作った円錐形のやぐらです。押立のさいの神は高さ約12m、直径約7mの大きさがあります。 ＜主な作業内容＞ ①竹36本を集め、先をワイヤーで縛って竹の束を作ります。この束をクレーン車で縦に持ちあげます。 ②持ち上がった竹の束を地面に書かれている白い線まで広げます。 このとき竹を1人1本ずつ持ち、外側に向けて広げていきます。 ③円錐形のやぐらの原型が完成したら、今度は横方向に細く割った竹を荒縄で縛り付けていきます。下から上に向かって約20段の竹を結び付けていきます。 ④やぐらの外側に、わらを付けていき、上から細く割った竹で押さえつけていきます。この作業を上まで繰り返していきます。 ⑤その他、設営時に必要となる竹材や荒縄等のカットや端材等の片付け等の作業があります。 ※基本的な手順等は、現場にいる責任者等から説明があります。
そ の 他	・現地に水道・トイレはありません。 ・貴重品を置く場所はありません。身に付けておいてください。貴重品以外の物は、ブルーシートの上に置いておけます。 ・塞の神の設営に関しては、長年設営に携わってきたベテランの指導者の下、安全面に十分に配慮して行っていきます。ただし作業の中で刃物等を扱うため、予期せぬ事故が発生する恐れがありますので、作業の際は十分にご注意ください。 ・申込された方はボランティア保険にも加入します。